

**熊本大学 国際先端研究拠点**  
**「エイズ制圧を目指した治療予防開発国際研究教育拠点」**  
**平成30年度第3回 海外旅費支援募集要項**

以下の条件を満たす方について、平成30年12月1日から平成31年3月31日までに旅行を終了する海外旅費を支援します。

▼ **条 件**

1. 対象者

本拠点メンバー研究室に所属する1) 研究員(40歳未満)で熊本大学に身分がある者(専任教員は除く) もしくは 2) 医学教育部の博士課程学生(三隅教授の研究室は薬学教育部の博士課程学生)。  
ただし、学長裁量経費(国際化推進経費)で支援された方もしくは支援予定の方は対象としません。

2. 目 的

(1) エイズ研究の成果発表に係る学会・シンポジウム等への出席のため。

ただし、本人が 1st author として発表しない学会等への出席は支援できません。

(2) エイズ研究に関する国際共同研究を遂行するため。

・研究内容に関しては、HIVおよびSIVに関する研究もしくはHIV感染者を研究対象とした本拠点の目的に一致した研究に限定します。

・学会等における研究発表のための場合は、学会開催時までに論文投稿が期待できない未完成のものは対象としません。

・国際共同研究の遂行のための場合は、訪問先研究室での実験・解析等の実体があるものとし、話し合いのためのものは対象としません。

3. 費用総額

予算は参加費も含めて40万円までとします。

この額を超える場合は各研究室の寄付金等の振替により相殺します。

▼ **応募締切**

**平成30年11月16日(金) 正午まで【期限厳守】**

**※緊急を要する方はその理由の記載の上、早めにご応募ください。**

## ▼ 応募書類

### ① 海外旅費支援申請書

### ② 付属資料

#### 〔学会発表の場合〕

- 1) 発表抄録
- 2) 学会からの採択通知（届いていない場合は後日ご提出ください。）
- 3) 発表内容の研究成果に関する申請者の今までの業績の要約(A4 1 ページ以内)
- 4) 発表する研究の関連論文に関して、投稿中の論文がある場合は該当研究に関する論文の投稿の証明(journalからの投稿受諾のメールおよびmanuscriptの1ページ目とabstract)を提出。投稿中でない研究に関しては、投稿中の論文と同じ証明書類を旅行開始前日の朝までに提出。  
この書類が提出されるまでは旅費支援の採択は保留とします。  
※採択が決定するまでは各研究室の予算で対応しておいてください。採択が決定した時点で変更処理を行います。

#### 〔共同研究の場合〕

- 1) 共同研究先からの招聘状または訪問に関するやり取りのメール
- 2) 共同研究の概要(A4 1 ページ以上)
- 3) 研究を訪問先で実施する場合は、訪問時の研究計画(A4 2 ページ以上)

## ▼ 応募方法

エイズ学研究センター・滝口および河添まで上記応募書類一式をメール添付ファイルにて送信。

## ▼ 審査方法

1. 書類審査
2. 書類で判定できない場合は面接審査

## ▼ 採択通知

11月中までに応募者と指導教員に連絡します。

## ▼ 注意事項

1. 応募者数が多い場合は、本事業との関連性の程度、学会発表の内容(研究内容のレベルの高さなど)、共同研究内容の質などを総合的に判断して決定します。必要と思われるものを選んで応募してください。一人あたり年1回の支援です。年間最大採択件数は、8件程度を予定しています(1-2回目の募集ですすでに4件採択していますので、あと4件程度となります。)  
**尚、研究員の国際共同研究を目的とした旅費1名分に関しては、学長裁量経費(国際化推進経費)での支援を予定しています。**
2. 出張終了後、報告書を1ヶ月以内に提出していただきます。
3. 年3回に分けて募集します。